

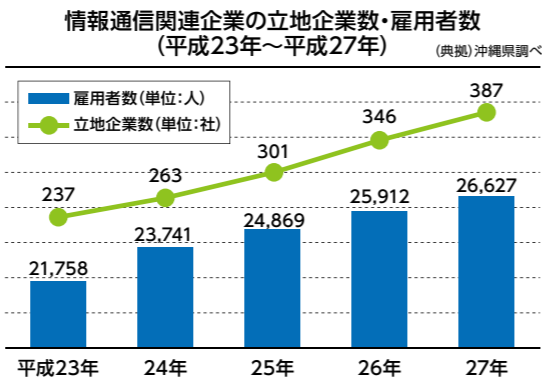
県民みんなで共有する、沖縄の将来像

沖縄21世紀ビジョン

第9回 沖縄の強みとITを活かした産業成長戦略をつくる ～沖縄IT産業戦略センター(仮称)～

リゾートとITの島”ITアイランド沖縄”

沖縄県はIT関連産業の振興に取り組んでおり、国内有数のIT企業の集積地となっています。県内のIT関連産業の生産額は4千億円を突破(4,099億円)し、観光リゾート産業(観光収入6,022億円)と並ぶリーディング産業として順調に成長しており、リゾートとITの島としてアジアから注目を集めつつあります。



ITによる第4次産業革命!

ITの著しい発展により私たちはもとより世界中の人々の生活が大きく変わろうとしており(第4次産業革命)、日本でも2020年の東京オリンピックでのIT活用に先駆け、AIを搭載したロボットや、自動車の自動運転技術などITを活用した新たなモノやサービスの開発が進んでいます。

沖縄の強みとITを活かした産業成長戦略をつくる沖縄IT産業戦略センター(仮称)

沖縄県では、観光や物流など沖縄の強みである産業とITが一緒になって新しいモノやサービスを生み出す、長期的な産業成長戦略を提案する「沖縄IT産業戦略センター(仮称)」の早期設置を目指しています。

このセンターが中心となって、ITによる第4次産業革命の潮流に乗り、ITを活用した県内産業全体の国際競争力の向上を図っていきます。



(※) IT (Information technology) とは、インターネットなどの通信とコンピュータとを駆使する情報技術のこと

県民の所得水準の向上 ITによる産業全体の振興

沖縄IT産業戦略センター

- 観光リゾート産業を始めとする産業全体の羅針盤となる中長期的な成長戦略の提言
- 観光や物流などの沖縄の強みとITが一緒になって新しいモノやサービスを生み出すための司令塔としての役割
- 長期的視野で国内外から人材の獲得、育成

一体となり参画

産業界 教育機関 **沖縄県** 県民 金融機関

お問い合わせ 県情報産業振興課 電話：098-866-2503 FAX：098-866-2455

広告



おきなわ花と食のフェスティバル 2017開催!

～旬の農林水産物を見て、食べて、体感する!～

日時 2月4日(土)・5日(日)午前10時～午後6時

場所 奥武山公園、武道館、セルラースタジアム周辺

おきなわ花と食のフェスティバルは、「ていだサンサン、食べたらがんじゅう 沖縄産」をキャッチフレーズに、冬に旬を迎える県産農林水産物の魅力を発信してきました。今年で12回目を迎える当フェスティバルは、例年10万人を超える県民の皆様にご来場いただいております。沖縄の冬のイベントとして定着しています。

今年は、県産食材や花々を堪能できる各種ブースのほか、シェフが講師となって調理体験と試食ができる「こだわりシェフのクッキングプラザ」や、沖縄の旬の味覚と景色を一度に味わえるレストランバスの体験乗車など、美味しく楽しいイベントを多数ご用意しています。

ぜひ、会場に足をお運びいただき、新鮮で良質な県産農林水産物の魅力に触れてください!

テーマは 地産地消

地元で生産されたものを
地元で消費すること



レストランバス

1階がキッチンで2階がレストランの2階建てバス。日本に1台しかないレストランバスの特別試乗会を開催!

主なイベント

※内容は都合により変更になる場合があります。



まーさん市場

県産農林水産物の販売・試食コーナー

県産の美味しいお肉や加工品の販売を行う「まーさん市場」や、新鮮な魚介類を味わえる「海鮮市場」など、旬の県産食材を堪能できるコーナーを多数ご用意しています。



おきなわ島ふ〜どグランプリ

おきなわ島ふ〜どグランプリ

来場者の投票で農林水産物加工品の旨いものナンバーワンが決まります! 県内食品業者のこだわりの商品が多数出品。商品はその場で買うこともできます。



県産青果物の展示

県産青果物や花の展示・模擬セリ体験

武道館エリアでは農家が丹精込めて育てた野菜・果実・花の展示を行います。5日(日)には、市場のセリを体験できる模擬セリを開催します。



県産木材積木コーナー

各種体験コーナー

県産の木材に触れて遊べる積木コーナーや、さとうぎの庄搾が体験できるサーターヤーなど会場各所で、県産農林水産物の魅力に触れられる体験型コーナーをご用意しています。

お問い合わせ 県流通・加工推進課 電話：098-866-2255 FAX：098-862-7519